

鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業
補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、自然環境の保全や活用に対する市民の自発的な活動を推進するため、自然環境の保全や活用に関する実践活動又は啓発活動に取り組む団体に対し、予算の範囲内において当該活動に要する費用の一部を補助することに関し、鹿島市補助金交付規則（昭和47年規則第9号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象団体)

第2条 補助金の交付の対象となる団体（以下「対象団体」という。）は、次の各号のいずれにも該当する団体とする。

- (1) 市内で活動を行い、又は市内で今後活動を行おうとする団体であること。
- (2) 構成員が5人以上であること。
- (3) 代表者及び所在地が明確であること。
- (4) 宗教及び政治的な活動を目的とする団体でないこと。
- (5) 次のいずれにも該当しない団体であること。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）

イ 暴力団若しくは暴力団員（暴対法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）と密接な関係を有する団体

- ウ 暴力団と密接な関係を有する者を構成員に含む団体でないこと。
- (6) 明確な会計経理を実施していること。
- (7) 本市の市税を滞納していないこと。
- (8) その他市長が補助金の交付を行うことが不相当と認める団体でないこと。

(補助対象事業)

第3条 補助の対象となる事業（以下「対象事業」という。）は、市内で対象団体が実施する次のいずれかに該当する活動であって、市民等の参加が得られ、又は公益性が認められ、市民への普及が期待されるものとする。ただし、営利を目的とする事業及び国又は佐賀県、その他から委託又は助成等を受ける事業は補助の対象としない。

対象事業区分	内 容
1 自然環境保全に関する事業	海浜・河川（生活排水路・農業排水路等を除く）・湖沼・山林における自然環境の保全や修復に関する活動（新たな事業や既存事業の拡充部分を対象とする）
2 動植物の生息、生育の調査に関する事業	生態系の変化を把握するため、継続的に行う動植物の調査活動 ※調査の結果、得られた成果物を市へ提出すること。
3 希少な動植物の保護に関する事業	絶滅の恐れのある種に関して、絶滅を未然に回避するために行う予防的な活動や市民の保護意識を高める啓発活動
4 鹿島市の美しい自然を活用する事業	美しい自然環境のPRを目的とした活動や自然体験やウォーキングなどを通じて地域活性化につなげる活動 （新たな事業や既存事業の拡充部分を対象とする）

5 普及啓発に関する事業	市民を対象とする自然環境の保全に関する啓発イベントの開催や啓発及び知識の普及を目的としたパンフレットの制作など
--------------	---

2 補助の対象期間は3年間までとする。

(補助対象経費及び補助金額)

第4条 補助金の対象となる経費(以下「対象経費」は、対象事業に直接必要と認められる経費のうち、別表に掲げるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、経費の使途が次に掲げるものと認められる場合については対象経費としない。

- (1) 対象団体の組織維持に係る経費
- (2) 対象団体の構成員に係る人件費、交通費等
- (3) 対象団体の理事会・総会等に関する経費
- (4) 対象団体の構成員間における通信料費
- (5) 個人又は団体に対する寄附金、義援金等
- (6) その他市長が対象経費と認めない経費

3 対象団体が行う事業の補助金額は、次のとおりとする。

- (1) 事業開始の1年目 上限30万円 補助率2/3以内
- (2) 事業開始の2年目 上限20万円 補助率1/2以内
- (3) 事業開始の3年目 上限10万円 補助率1/3以内

4 対象団体が行う補助対象事業は、年間で1事業までとする。

(補助金の交付申請)

第5条 補助金の交付の申請を受けようとするものは、次に掲げる書類を、市長に提出するものとする。

- (1) 補助金交付申請書(様式第1号)
- (2) 事業計画書(様式第2号)
- (3) 事業収支予算書(様式第3号)

- (4) 市税の滞納がないことの証明書（法人の場合に限る。）（様式第4号）
- (5) 事業の実施予定箇所を明示した位置図
- (6) 団体等の構成員の名簿
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

（補助金の交付決定及び交付条件）

第6条 市長は、前条の規定による申請があった場合、当該申請に係る書類等の内容を審査し、補助金の交付の可否を決定するものとする。

2 市長は、前項の規定による決定をしたときは、補助金交付（不交付）決定通知書（様式第5号）によりその旨を申請者に通知する。

（事業の変更等）

第7条 前条の決定を受けたもので、当該補助金の対象である事業の内容等を変更しようとするとき又は当該補助金の対象である事業を中止し、若しくは廃止しようとするときは、事業（変更・中止・廃止）承認申請書（様式第6号）を市長に提出するものとする。

2 市長は、前項の規定による申請があったときは、その内容を審査し、変更・中止・廃止を承認することを決定したときは、事業（変更・中止・廃止）承認書（様式第7号）により、当該団体に通知し、不承認と決定したときは、事業（変更・中止・廃止）不承認書（様式第8号）により、その旨を通知する。

（実績報告）

第8条 補助事業者は、事業が完了したときは、次に掲げる書類等を市長に提出するものとする。

- (1) 実績報告書（様式第9号）
- (2) 実施報告書（様式第10号）
- (3) 収支決算書（様式第11号）

- (4) 事業の実施箇所を明示した位置図
- (5) 領収書等の写し
- (6) 事業活動状況の写真
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

(補助金額の確定)

第9条 市長は、前条の規定により提出された実績報告書を審査し、適正と認めるときは、補助金の額を確定し、補助金確定通知書（様式第12号）により通知するものとする。

(補助金の交付)

第10条 市長は、補助事業が完了したと認められる場合に補助金を交付するものとする。ただし、事業の完了前に交付することが適当と認められる場合は、その全部又は一部を概算払で交付することができる。

2 補助事業者は、補助金の交付を受けようとするときは、補助金概算払請求書（第13号様式）又は補助金精算払請求書（第14号様式）を市長に提出するものとする。

3 市長は、第1項ただし書の規定により補助金を概算払で交付した場合において、概算払交付額が前条の規定により確定した補助金額を超えたときは、その差額の返還を命じることができる。

(協力及び公表)

第11条 市長は、補助事業者に対し、必要に応じて補助事業に関する資料の提供その他協力を求めることができる。

2 市長は、必要に応じて補助事業者から提供された補助事業の内容に関する資料等を公表するものとする。

(委任)

第12条 この要綱の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、平成34年3月31日限り、その効力を失う。

別表（第4条関係）

費目	補助対象経費の種類
報償費	講演会、観察会等の専門的知識・技能の提供等の協力を得た講師、アドバイザー等に支払う謝礼
旅費	講師等の旅費 ※団体等の構成員の視察旅費等は対象外。
消耗品費	主に消耗される物品の購入等に要する経費（餌代・花木の苗なども含む。）
燃料費	機材に使用される燃料、機材運搬等に使用される自動車燃料の購入に要する経費
食糧費	海・干潟・河川・湖沼・山林における自然環境の保全活動に関する清掃活動や除草作業に携わる構成員・ボランティア等に係るジュース代・弁当代（500円相当）
印刷製本費	チラシ、ポスター、パンフレット、報告書、写真等の印刷製本等に要する経費 ※構成員用の会報等は対象外。
保険料	活動に参加するボランティアのための保険に要する経費（構成員の保険は除く。）
通信運搬費	資料や広報チラシ等の送付に要する経費（電話代は除く。）
委託料	調査等の委託事業に要する経費
使用料及び賃借料	会議室、講演会場、車両、レンタル機器などの使用料、賃借料 ※団体の事務所等の使用料や賃借料は対象外。
工事請負費	設備、機械、器具等の設置等に要する経費
原材料費	活動に使用する原材料費
備品購入費	活動に資する備品（原則10万円まで）

様式第1号（第5条関係）

年 月 日

（あて先）鹿島市長 様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな
代表者名

印

年度補助金交付申請書

年度鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業を実施したいので、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 事 業 名	事業		
2 事 業 費			
3 補助金交付申請額	金		円
事業実施状況 ※該当するものを○で囲んで ください。	1年目 ・ 2年目 ・ 3年目	補助率	/

様式第2号（第5条関係）

鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業
事業計画書

団 体 名	ふりがな			
	名 称			
住 所	〒 ー			
代 表 者 名				
連 絡 者 連 絡 先	ふりがな			
	氏 名			
	電 話 番 号			
	携 帯 電 話 番 号			
	F A X			
	E - m a i l			
1 事 業 名	事業			
2 事業の種別 ※該当するものに○ を付けてください。	1 自然環境保全に関する事業 2 動植物の生息、生育の調査に関する事業 3 希少な動植物の保護に関する事業 4 鹿島市の美しい自然を活用する事業 5 普及啓発に関する事業			
3 事業の内容				
4 実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
5 実施場所	鹿島市	地内	※実施する場所が複数か所ある場合は、別紙にて添付	
6 実施回数	回	※同じ場所で複数回実施する場合は、別紙にて場所ごとに記載添付		
7 事業費	円	内 訳	市補助金	円
			自己資金等	円
8 他の補助制度の利用	有 ・ 無			

様式第3号（第5条関係）

事業収支予算書

1 収入

単位：円

費用項目	予算額	内訳・積算根拠
A 補助金		
B 自己資金		
C その他		
D 合計		A+B+C * 支出欄の③合計額と同額

2 支出

単位：円

費用項目	予算額	内訳・積算根拠
補助対象経費		
① 小計		
補助対象外経費		
② 小計		
③ 合計		①+② * 収入欄のD合計額と同額

※内訳・積算根拠が欄内に記入しきれない場合は、内訳や積算根拠がわかる書類を別途添付してください。

…（提出前に裏面の内容を確認してください）……………

確認内容

- $A+B+C=D$ である。
- A の金額が第 1 号様式（第 5 条関係）の補助金交付申請額に一致している。
- ①+②=③=D であり、様式第 2 号「7 事業費」と一致している。
- 複数の事業を行っている場合は、補助金を申請する事業のみの収支予算を作成してください。

様式第4号（第5条関係）

市税の滞納がないことの証明書交付申請書

年 月 日

鹿島市長

申請人（窓口に来た人）

住 所

氏 名 ⑩

鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業補助金の申請にあたり、下記について証明願います。

交付申請日現在において、下記の者は、市税につき滞納がないことを証する。

住 所	団 体 名

※₁ 法人市民税、固定資産税・軽自動車税を対象とし、交付申請日に納期が到来したものまで含みます。

※₂ 課税対象が無い、もしくは非課税の場合は、滞納がないこととして証明願います。

※₃ 法人格を持たない任意団体は証明書の提出は必要ありません。

証 明 欄

上記事実と相違ないことを証明します。

年 月 日

鹿島市長

代 理 人 選 任 届

年 月 日

鹿島市長 様

依頼人（頼んだ人） 住所 氏名 ⑩

私の市税等の滞納状況について、下記の者を代理人に選任し、本証明の発行に関する権限を委任したのでお届けします。

代理人（窓口に来た人） 住所 氏名 ⑩

様式第5号（第6条関係）

第 号
年 月 日

（団 体 名）
（代表者役職 氏名） 様

鹿島市長

年度補助金交付決定通知書

年 月 日付けで申請のありました鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業補助金について、下記のとおり交付決定しましたので通知いたします。

記

1 交付

1.事 業 名	事業
2.補助金交付決定額	金 円

2 交付の条件

3 不交付の理由

様式第6号（第7条関係）

年 月 日

（あて先）鹿島市長 様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな

代表者名

㊟

事業（変更・中止・廃止）承認申請書

年 月 日付け 第 号で交付決定を受けた鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業について、次のとおり（変更・中止・廃止）します。

記

事業内容の変更

変 更 内 容	
変 更 理 由	

事業の中止・廃止

理 由	
-----	--

様式第7号（第7条関係）

第 号
年 月 日

（団 体 名）
（代表者役職 氏名） 様

鹿島市長

事業（変更・中止・廃止）承認書

年 月 日付けで申請のありました鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業（変更・中止・廃止）について、次のとおり承認します。

1 事業（変更・中止・廃止）を承認します。

2 補助金については、事業変更の場合、次のとおりとします。

変 更 前	変 更 後	差 額
円	円	円

様式第8号（第7条関係）

第 号
年 月 日

（団 体 名）
（代表者役職 氏名） 様

鹿島市長

事業（変更・中止・廃止）不承認書

年 月 日付けで申請のありました鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業（変更・中止・廃止）について、次のとおり不承認とします。

1 事業名	事業
2 不承認理由	

様式第9号（第8条関係）

年 月 日

（あて先）鹿島市長 様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな
代表者名

㊞

年度補助金実績報告書

年 月 日付で 第 号により補助金交付の決定を受けた鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業の実績について、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業名	事業
2 完了年月日	平成 年 月 日
3 収支決算に基づく補助金額	金 円
4 添付書類	①実施報告書（第10号様式） ②収支決算書（第11号様式） （領収書等の写しを添付） ③事業活動状況の写真 ④「動植物の生息、生育の調査に関する事業」に取り組む場合は調査の結果、得られた成果物を提出すること。

様式第10号（第8条関係）

実施報告書

1 事業の概要		
2 事業費	①補助対象経費	金 円
	②補助対象外経費	金 円
	③総事業費（①+②）	金 円
3 参加人数 （延べ）	一般参加者	人
	団体構成員	人
4 事業の成果 ・効果とその評価 （達成状況、今後の展開、課題等）	成果・効果	
	評価	

…（提出前に以下の内容を確認してください）……………

- 「3 参加人数（延べ）」が裏面「活動予定一覧表」の参加見込人数（一般・団体）と一致している。
- 裏面「活動実績一覧表」の実施日が当該年度内であり、最終実施日が第9号様式「2 完了年月日」と一致している。
- 裏面「活動実績一覧表」の実施場所が市内である。

活動実績一覧表

No.	活 動	実施日	実施時間	内 容	実施場所	参加人数	
						一般	団体
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

様式第 1 1 号 (第 8 条関係)

収支決算書

1 収入

単位：円

費用項目	予算額	決算額	内 訳
A 補助金			
B 自己資金			
C その他			
D 合計			A+B+C ※支出欄の③合計額と同額

2 支出

単位：円

費用項目	予算額	決算額	内 訳
補助対象経費			
① 小計			
補助対象外経費			
② 小計			
③ 合計			①+② ※収入欄の D 合計額と同額

※内訳・積算根拠が欄内に記入しきれない場合は、内訳や積算根拠がわかる書類を別途添付してください。

…（提出前に確認してください） ……………

確認内容

- $A+B+C=D$ である。
- A の金額が様式第 1 号（第 5 条関係）の補助金交付申請額に一致している。
- ①+②=③=D であり、様式第 2 号「7 事業費」と一致している。
- 補助対象経費等については、領収書の写し又はそれに準ずるものを添付している。
- 上記領収書等は、発行日、宛名、領収金額、但し書き、発行者の氏名（法人の場合は法人名と代表者名）及び住所が記載されている。
- 上記領収書等に根拠となる内訳（日付、単価、時間、数量、経路等）を記載又は添付している。（例：人件費、旅費、燃料費等）
- 上記領収書は、費用項目別にまとめている。
※日付順にまとめないでください。
- 「1 収入」、「2 支出」欄の予算額が様式第 3 号と一致している。

様式第12号（第9条関係）

第 号
年 月 日

（団体名）
（代表者役職 氏名） 様

鹿島市長

年度補助金確定通知書

年 月 日付けで実績報告のありました鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業補助金について、下記のとおり確定しましたので通知いたします。

記

1 事業名	
2 交付確定額	金 円

※概算払により既に交付を受けた額が、交付確定額を超えるときは、その差額を返還しなければならない。

※その他、鹿島市補助金交付規則及び鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業補助金交付要綱の定めを守ること。

様式第13号（第10条関係）

年 月 日

（あて先）鹿島市長 様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな
代表者名

印

年度補助金概算払請求書

年 月 日付 第 号で交付決定の通知があった鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業補助金として、下記のとおり請求します。

記

1 事業名			
2 概算払 請求額	円		
	(算出基礎)	交付決定額	()
		交付済額	()
		今回請求額	()
	残 額	()	
3 振込口座	金融機関名		本店 支店
	預金種目	普通 ・ 当 座	
	口座番号		
	フリガナ		
	口座名義人		

※債権者(請求者)と口座名義が異なる場合は、名義人への受領権の委任とします。

※通帳の見返しを添付してください。

様式第14号（第10条関係）

年 月 日

（あて先）鹿島市長 様

申請者 住 所

団 体 名

ふりがな
代表者名

㊞

年度補助金精算払請求書

年 月 日付 第 号で確定通知のあった鹿島市の豊かな自然環境を守り育て活用する活動団体への支援事業補助金として、下記のとおり請求します。

記

1 事業名			
2 精算払 請求額	円		
	(算出基礎) 確定額	()
	交付済額	()
	今回請求額	()
3 振込口座	金融機関名		本店 支店
	預金種目	普通	・ 当座
	口座番号		
	フリガナ		
	口座名義人		

※債権者(請求者)と口座名義が異なる場合は、名義人への受領権の委任とします。

※通帳の見返しを添付してください。